

I. パウロは主ご自身から直接、福音のすばらしい啓示を受けました。私たちは主の回復において、パウロによる福音の明確な展望を持つ必要があります。ガラテヤ1:11 というのは、兄弟たちよ、私はあなたがたに知らせましょう。私によって宣べ伝えられた福音は、人によるものではないのです。12 なぜなら、私はそれを、人から受けたのでもなく教えられたのでもなく、ただイエス・キリストによる啓示を通して受けたからです。

使徒はキリストの啓示を通して福音を受けました。このキリストの啓示は、単にイエス・キリストを通して受けた啓示を指しているのでもなく、…それは使徒の中に啓示されたキリストのパーソンを指しています。パウロはそのような個人的な啓示を通して福音を受けました。啓示とは、おおいを開いて、視界から隠れているものを見せることです。ある日、神はパウロに対しておおいを開き、彼は直ちに啓示されたキリストを見ました。キリストの啓示を通して使徒が受けた福音は、新約における神の啓示の中心です。

II. パウロがキリストの啓示を通して受けた福音は、新約における神の啓示の中心です：

A. パウロの福音は、三一の神が手順を経て、すべてを含む命を与える霊と成ったという啓示です。

Iコリント15:45 そこで、「最初の人、アダムは、生きた魂と成った」と書かれています。最後のアダムは、命を与える霊と成ったのです。

IIコリント3:17 そして主はその霊です。そして主の霊のあるところには、自由があります。

B. パウロの福音の中心とは、三一の神が私たちの命であり、私たちと一となって、私たちを彼と一にして、私たちをキリストのからだとし、団体の方法でキリストを表現させることです。

ローマ8:11 そして、イエスを死人の中から復活させた方の霊が、あなたがたの中に住んでいるなら、キリストを死人の中から復活させた方は、あなたがたの中に住んでいる彼の霊を通して、あなたがたの死ぬべき体にも、命を与えてくださいます。12:4 一つの体の中には多くの肢体があり、そしてすべての肢体が同じ機能を持っていないように、

C. パウロの福音の中心点は、神ご自身が彼の三一の中で手順を経たすべてを含む霊と成って、私たちの命またすべてとなり、私たちに享受させ、彼と私たちが一となって永遠に彼を表現することです。

ガラテヤ4:6 そして、あなたがたは子たちであるのですから、神は私たちの心の中へ、「アバ、父よ！」と叫ぶ御子の霊を遣わされたのです。3:13 キリストは、私たちのためにのろいとなって、私たちを律法ののろいから贖い出してくださいました。なぜなら、「木にかけられる者はすべてのろわれる」と書かれているからです。3:14 それは、アブラハムの祝福が、キリスト・イエスの中で異邦人に及ぶためであり、私たちが信仰を通して、約束されたその霊を受けるためなのです。3:27 なぜなら、キリストの中へとバプテスマされた者はみな、キリストを着たからです。28 ユダヤ人もギリシャ人もあり得ません。奴隷も自由人もあり得ません。男も女もあり得ません。なぜなら、あなたがたはみな、キリスト・イエスの中で一であるからです。6:15 割礼も無割礼も重要ではありません。重要なのはただ新創造です。 1・月

Ⅲ. パウロの福音、神の福音は、奥義の啓示にしたがってイエス・キリストについて宣べ伝えることです:

ローマ16:25 神は、私の福音、すなわち、イエス・キリストについての宣べ伝えにしたがって、世々にわたって沈黙のうちに保たれてきた奥義が啓示されることにしたがって、あなたがたを堅固にすることができます。

A. 私たちは、純粹で完全な神の福音にしたがって堅固にされます。

B. パウロの福音は、完全な福音であって、キリスト、からだ、諸地方召会に関する教えを含んでいます。

ローマ1:3 彼の御子に関するものです。この方は、肉によればダビデの子孫から生まれ、4 聖別の霊によれば、死人の復活から、力の中で神の御子と明示された私たちの主イエス・キリストです。

3:24 無代価で、彼の恵みにより、キリスト・イエスにある贖いを通して、義とされるからです。

12:5 私たちも数は多いのですが、キリストの中で一つからだであり、そして各自は互いに肢体なのです。

16:1 私はあなたがたに、私たちの姉妹フィベを推薦します。彼女はケンクレヤに在る召会の女執事です。

16 聖い口づけをもって、互いにあいさつし合いなさい。キリストのすべての召会が、あなたがたによろしく。

C. 福音は、奥義の啓示にしたがってイエス・キリストについて宣べ伝えることです。

1. 神の福音は、宣べ伝えること、すなわち、正式に、公に、告げ知らせることです。主イエスと使徒たちは、福音を宣べ伝えました。

ローマ10:15 遣わされないのに、どのように彼を宣べ伝えるのでしょうか？「福音の喜ばしいおとずれを告げ知らせる者の足は、何と麗しいことであろう！」と書かれているとおりで。

コロサイ1:27 神は彼らに、異邦人の間にあるこの奥義の栄光の豊富がどんなものであるかを、知らせたいと願われました。それはあなたがたの内にいますキリストであり、栄光の望みです。

2. 福音は、イエス・キリストについて宣べ伝えることです。

使徒17:18 …それはパウロが、イエスと復活を、福音として宣べ伝えていたからである。

3. イエス・キリストについて宣べ伝えることは、「奥義の啓示」にしたがってです。この奥義は、おもに二つの面から成っています:

a. 神の奥義は、キリストです。彼は信者たちの内にいて、彼らの命またすべてであり、それは彼のからだのためです。

コロサイ2:2 それは、彼らの心が慰められ、彼らが愛の中で結び合わされ、理解力から来る全き確信のあらゆる豊富へと至るため、すなわち、神の奥義なるキリストを知る全き知識へと至るためです。

1:27 神は彼らに、異邦人の間にあるこの奥義の栄光の豊富がどんなものであるかを、知らせたいと願われました。それはあなたがたの内にいますキリストであり、栄光の望みです。

b. キリストの奥義は、彼のからだとしての召会であり、彼の豊満を表現します。

エペソ3:4 あなたがたがそれを読むなら、キリストの奥義に関する私の理解を、知ることができます。 **2・火**

IV. マタイの福音は王国の福音であり、ヨハネの福音は命の福音であり、ルカの福音は罪の赦しの福音であり、マルコの福音は奉仕の福音であり、パウロの福音は完成の福音です:

- A. マタイが啓示しているのは、ダビデの子であるキリストが王として来て、地上に天の王国を設立したということです。マタイにおいて強調されている福音の一面は、王国です。
- B. ヨハネの福音、命の福音は、永遠の命を強調しています。この福音書においてヨハネは私たちを、神聖な命を完全に認識することの中へともたらしめます。
- C. ルカにおいて強調されている福音の一面は、罪の赦しの福音です。第24章47節によれば、罪の赦しのための悔い改めは、キリストの御名の中ですべての諸国民に宣べ伝えられるべきです。
- D. マルコは奉仕の福音です。マルコによる福音書によれば、キリストは奴隷として来て、彼の贖われた民に奉仕することによって神に仕えました。
- E. パウロは神の執事職にしたがった奉仕者となり、それは神の言葉を完成するためでした。このゆえに、パウロの福音は完成の福音です。

コロサイ1:25 私は、神の執事職にしたがって、その奉仕者になりました。それは、あなたがたのために私に与えられたものであり、神の言を完成するためです。

- F. パウロの福音は四福音書のすべての面を含んでいます。それは王国、命、赦し、奉仕です。しかしながら、パウロは書簡においてさらに多くのことを取り扱っています。なぜなら、福音の多くの重要な項目は、パウロの文書においてのみ見いだされるからです:

コロサイ1:17 また、御子は万物より先に存在し、万物は彼にあってまとまっています。ローマ12:5 私たちも数は多いのですが、キリストの中で一つからだであり、そして各自は互いに肢体なのです。

- 1. パウロの福音は、私たちにとってキリストが五つの事柄であることについて語っています:
 - a. キリストは、栄光の望みとして私たちの内におられます。

コロサイ1:27 神は彼らに、異邦人の間にあるこの奥義の栄光の豊富がどんなものであるかを、知らせたいと願われました。それはあなたがたの内にはいますキリストであり、栄光の望みです。

福音の多くの重要な面が、パウロの文書にだけ見いだされます。例えば、コロサイ人への手紙第1章27節でパウロは、私たちの内にはいますキリストは栄光の望みであると言っています。…ガラテヤ人への手紙第1章15節と16節でパウロは、神は御子を喜んで彼の中に啓示されたと告げています。そのような言葉はマタイ、マルコ、ルカ、ヨハネの福音書には見いだされません。パウロはまた、キリストが私たちの中に生きておられることについて、キリストが私たちの内に形づくられていくことについて、キリストが私たちの中にご自身のホームを造られることについて語っています。このような声明は四福音書には見いだされません。さらに、エペソ人への手紙第3章19節でパウロは、満たされて神の全豊満へと至ることを語っています。

b. キリストは、私たちの中に生きています。

ガラテヤ2:20 私はキリストと共に十字架につけられました。生きているのはもはや私ではありません。キリストが私の中に生きておられるのです。

c. キリストは、私たちの内に形づくられます。

ガラテヤ4:19 私の子供たちよ、キリストがあなたがたの内に形づくられるまで、私はあなたがたのために、再び産みの苦しみをしています。

d. キリストは、私たちの中にご自身のホームを造っています。

エペソ3:17 またキリストが、信仰を通してあなたがたの心の中に、ご自身のホームを造ることができますように。

e. 私たちはキリストで満たされて、神の豊満となります。

エペソ3:19 そして、知識を超越したキリストの愛を知ることができるように。また、あなたがたが満たされて、神の全豊満へと至るように。

2. パウロの福音は、キリストが復活の後で、その霊として信者たちの内側に生きていることに関してです：
ローマ8:10 しかし、キリストがあなたがたの中におられるなら、体は罪のゆえに死んでいても、霊は義のゆえに命です。

彼はもはや信者たちの外側のキリストではなく、今や彼らの内側のキリストです。ですから、本書の福音は、今や主観的な救い主として信者たちに内住している方の福音です。

a. キリストは復活し、命を与える霊と成って、信者たちに内住しています。

Ⅱコリント3:17 そして主はその霊です。そして主の霊のあるところには、自由があります。18 しかし、私たちはみな、主の栄光をおおいのない顔をもって、鏡のように見つめ、そして反映して、栄光から栄光へ、主と同じかたちへと徐々に造り変えられていきますが、それはまさに主なる霊からです。

b. パウロの福音は今や信者たちに内住する、彼らの主観的な救い主である方の福音です。

3. パウロの福音から、私たちはキリストの霊が証印であり、担保であることを知ります。

Ⅱコリント1:22 彼はまた私たちに証印を押し、そして私たちの心の中に、その霊を担保として与えてくださいました。

4. パウロの福音は、かしらとしてのキリストと、からだとしての召会に関してです。

コロサイ1:18 そして御子は、召会であるからだのかしらです。彼は初めであり、死人の中から最初に生まれた方です。それは彼ご自身が、万物のうちで第一位となるためです。

エペソ1:22 また神は、万物をキリストの足の下に服従させ、そして彼を万物の上にかしらとして召会に与えられました。23 この召会は、キリストのからだであり、すべての中ですべてを満たしている方の豊満です。

5. パウロが宣べ伝えた福音は、ローマ人への手紙全体を含んでいます。この書が啓示しているのは完全な福音であり、罪の赦しから始まり、聖別、造り変え、キリストのからだの構成を経過して、最終的に諸召会において召会生活をすることに到達します。

ローマ1:1 キリスト・イエスの奴隷、召された使徒、神の福音へと選び分けられたパウロ。9 私が私の霊の中で、御子の福音において仕えている神が、私の証人なのですが、私はいつも祈りの中で、あなたがたのことを絶えず覚えていて。

多くのクリスチャンは、福音とは単に良きおとずれであって、キリストは罪人が赦されてある日、天国に行くために死なれた救い主であると思っています。しかし、福音はこれよりはるかに豊富ではるかに深遠です。ローマ人への手紙第1章9節の福音は、ローマ人への手紙全体を包んでいます。

ローマ人への手紙の最初の節で、パウロはキリストの奴隷と召された使徒として、「神の福音へと選び分けられた」と言っています。これは、この書でのパウロの意図が福音について書くことであり、福音がこの書簡の主題であることを示しています。

ローマ人への手紙は使徒パウロによって書かれ、十六の章から成っていて、各章は福音を含んでいます。第1章14節から15節でパウロは、彼はギリシャ人にも未開人にも、賢い者にも愚かな者にも、負債のある者であり、そこで、彼には異邦人に福音を告げ知らせる用意ができていると言います。パウロが宣べ伝えた福音であるローマ人への手紙全体には、滅び、天国、繁栄や平安は述べられていません。むしろ、パウロはまず義認、次に聖別、次にキリストのからだ、最後にあらゆる場所における地方召会について語っています。これは地方召会さえ福音の一部であることを意味します。

もし私たちが宣べ伝えているものが、単に滅びを逃れて「天国」に行くことだけであるなら、最も貧しい福音を宣べ伝えていることを見なければなりません。私たちが宣べ伝える福音は、いったん人が主を信じるなら、彼らの罪は赦され、彼らは贖われ、神によって義とされ、神に和解させられ、神に受け入れられることを、彼らにはっきり見せる方法においてでなければなりません。

彼らはまた同時に、彼らの霊の中で再生され、神の命と性質を持ち、神に彼らの霊の中に住んで日ごとに彼らを更新していただき、瞬間ごとに彼らを造り変えていただくことも見るべきです。これは、彼らが神の御子のかたちに同形化され、最終的に命における円熟に達し、神の子たちとして完全に栄光化されるためです。さらに、彼らは罪人であっても、神の子たちとなることを見るべきです。同時に、彼らはキリストの肢体であって、共に組み合わされてキリストのからだを構成します。このからだはキリストの証し、豊富、表現であって、実行上、地上で諸地方召会として表現されます。

ローマ人への手紙第1章でパウロは、この書を福音として異邦人であるローマ人に宣べ伝えたと言っています。この書は神の完全な福音に関してであり、罪の赦しに始まり、聖別、造り変え、キリストのからだの構成を経過して、最終的に諸召会において召会生活をすることに到達します。

V. パウロの福音は「祝福に満ちた神の栄光の福音」です(I テモテ1:11) :

I テモテ1:11 これらのことは、祝福に満ちた神の栄光の福音にしたがっているものであり、私はこの福音を託されているのです。

A. 祝福に満ちた神の栄光の福音は、卓越した表現です。それは4節の神のエコノミーを指しています。

I テモテ1:4 作り話や果てしのない系図に、心をとめたりすることがないように命じなさい。そのようなものは、信仰の中にある神のエコノミー[経綸]ではなく、むしろ論議を引き起こすだけです。

B. 使徒パウロに託された福音は、祝福に満ちた神の栄光の輝きです。

II コリント4:4 この時代の神は、彼らの中で、信じない者たちの思いをくらましてしまい、神のかたちであるキリストの栄光の福音の輝きを、彼らの上に照らさせないようにしています。6 なぜなら「、暗やみから光が照りいでよ」と言われた神は、私たちの心の中を照らして、イエス・キリストの御顔にある神の栄光の知識を、輝かせてくださったからです。

C. この福音はキリストの中で、神の命と性質を神の選びの民の中へと分与することによって、神の栄光を輝かし出し、この栄光の中で神はご自身の民の間で祝福を得ます：

1. これが、使徒が主から受けた委託であり、務めです。

I テモテ1:12 私は、私を力づける方、私たちの主キリスト・イエスに感謝しています。この方は私を忠信な者と認めて、その務めに任命してくださいました。

2. この福音は、地方召会において普遍的に教えられ、宣べ伝えられるべきです。

神が三一(父、子、霊)であるのは、ご自身を人の中へと分与するためです。私たち人は三部分から成っており、霊、魂、体を持っています。私たちの思いは、私たちの魂の大きな部分を占めています。ローマ人への手紙第8章は、三一の神がまず私たちの霊の中へと入り、次に私たちの霊から思いに浸透する、すなわち、私たちの魂の中へと入り、それから私たちの体の中へと入って、死ぬべき体にも命を与えると告げています。このようにして、私たちの三部分(霊、魂、体)が神で満たされます。これがローマ人への手紙第8章の中心であり、またローマ人への手紙全体の中心でもあります。これが神の福音です。

福音を宣べ伝えるとは、人々に永遠の滅びを逃れて、天国に行くことについて告げるのではなく、繁栄と平和について語ることでもありません。それは人々に神について、キリスト・イエスについて、召会について告げることです。言い換えれば、福音を宣べ伝えるとは人々にこう告げることです。すなわち、神は人の中へと入って、罪人を神の子たちとするのを願っておられること、これらの神の子たちはキリストの生ける肢体であって召会を構成すること、これらの人たちはさまざまな地方において表現される召会の中におり、その地方召会の中で召会生活をするということです。

経験:キャンパス・ライフ編

- ① パウロの福音は、奥義の啓示に従った福音で、神の奥義、キリストと、キリストの奥義、召会から成っています。あなたはスクール・ライフで、パウロの福音、すなわちキリストと召会を経験する必要があります。
- ② コロサイ1:26 その奥義は、各時代にわたって、また各世代にわたって隠されてきましたが、今や神の聖徒たちに明らかに示されています。27 神は彼らに、異邦人の中にあるこの奥義の栄光の豊富がどんなものであるかを、知らせたいと願われました。それはあなたがたの内にはいますキリストであり、栄光の望みです。29 このために、私もまた労苦し、私の内で力をもって活動している彼の活動にしたがって、奮闘しているのです。

パウロの福音におけるキリストは命を与える霊となり、私たちの内側に入り、栄光の望みとなっておられる方です。スクール・ライフの勉強や人間関係で、自分自身が努力するだけであれば、些細なことで望みを失い、不安にさいなまれてしまいます。そうではなく、あなたは必ず内側のキリストの活動によって力づけられ、努力奮闘することを学んでください。そうすれば、キリストはあなたの内側で、栄光の望みとされます。あなたは望みのない人ではなく、栄光の望みを持った人なのです。学校でも、主の御名を呼び、主と交わり、主によって力づけられ、前進してください。

- ③ エペソ3:4 あなたがたがそれを読むなら、キリストの奥義に関する私の理解を、知ることができます。8 すべての聖徒のうちで最も小さい者よりも小さい私に、この恵みが与えられたのは、キリストの計り知れない豊富を、異邦人に福音として宣べ伝えるためであり、9 それはまた、万物を創造された神の中に、各時代にわたって隠されてきた奥義のエコノミー[経綸]が何であるかを、すべての人を照らして明らかにするためであり、10 今、天上にある支配たちや権威たちに、神の多種多様な知恵を、召会を通して知らせるためであり、召会はキリストの奥義であり、サタンと邪悪な天使たちに対して、神の多種多様な知恵を表現します。ですからあなたは、必ず一生涯召会生活の中にとどまることを決心してください。召会生活の中には、キリストの計り知れない豊富の分与、神のすばらしい環境上の按配と内側の造り変え、神の団体的な表現とサタンをも支配する権威の行使などの祝福があります。したがって召会生活は、あなたのスクール・ライフを祝福に満ちたものにすることができます。

困難があっても、恐れったり、疑ったりしてはいけません。神はあらゆる困難を用いて、あなたを成長させ、造り変えることができるのです。信仰によって二つの奥義、キリストと召会を堅く保ち、あらゆることでかしらであるキリストの中へと成長し込んでください。勉強がはかどらなかつたり、よく理解できなくても、短気を起こしたり、逃げたりせずに、主の御名を呼び、キリストを忍耐力として経験してください。そうすれば、必ず、徐々に、道は開かれていきます。さらにあなたは、あなたがスクール・ライフで経験したキリストを、クラスメイトや召会のより若い人に分け与えてください。キリストの豊富をあなたの中から流し出すべきです。決してあなたの中だけにとどめてはいけません。 7

381キリストを経験する一命として

- 1 主,わがいのち,うちに生く;
かみの豊富で われ,満たす。
なが性しつで われきよめ,
復かつの大能,勝利得さす。
- 2 いのちの流通,われ照らし,
ひかりのなか,まじわりす;
種々の供給と,要求もあり,
われをきよめ,享受させる。
- 3 なれはその霊,あぶら塗り,
れい,たましいに 浸みわたり,
ながかたちにつくり変え,
身のたけまで 成長させる。
- 4 いのちの成分,ゆたか,新鮮,
われ,うるおし,呼び覚ます。
いのちは死を 飲み尽くす,
なげき変わり,うたとなる。
- 5 われをまったく 主にささぐ,
みこころにて まじわりす;
もはや自分で あらためず,
もがかず,主を さまたげず。
- 6 おのが努力よく,まったくやめ,
主,はたらかせ,自己を脱ぐ;
聖徒取り組む みからだは,
主を住ませ,主を表現す。

841

1. Thou art all my life, Lord,
In me Thou dost live;
With Thee all God's fulness
Thou to me dost give.
By Thy holy nature I am sanctified,
By Thy resurrection,
Vict'ry is supplied.
2. Now Thy flowing life, Lord,
Doth enlighten me,
Bringing in the spirit
Fellowship with Thee;
All my need supplying,
Making Thy demand,
Leading me to cleansing
And in Thee to stand.
3. Thy anointing Spirit
Me shall permeate,
All my soul and spirit
Thou wouldst saturate;
Every part transforming
Till conformed to Thee,
Till Thy life shall bring me
To maturity.
4. Lord, Thy life abundant,
Flowing, rich and free,
Constantly refreshes
And empowers me.
Death by life is swallowed,
Weakness is made strong,
All my bonds are broken,
Gloom is turned to song.

381經歷基督一作生命

- 1 主,你是我生命,活在我裡面;
帶著神的豐盛,來將我充滿。
你的聖別性情,使我能成聖;
你的復活大能,使我能得勝。
- 2 你這生命流通,我就蒙光照,
使我活在光中,與你能相交;
帶來各種供應,也有所要求,
使我得蒙潔淨,享受你所有。
- 3 你是那靈運行,像膏油塗抹,
將我心、心、靈,全都浸潤過,
使我全人變化,成為你形狀,
直到成熟長大,滿有你身量。
- 4 你的生命成分,成為我豐富,
時常將我滋潤,使我得復甦。
生命吞滅死亡,軟弱變剛強;
釋放消除捆綁,下沉變高昂。
- 5 因此我將自己,完全獻給你,
照著你的心意,活在交通裡;
不再立志掙扎,不再改自己,
使你受到打岔,毫不能為力。
- 6 乃是完全停下 自己的努力,
讓你運行、變化,使我脫自己;
與眾聖徒配搭,成為你身體,
讓你定居、安家,彰顯你自己。